

## 万博コラム vol. 3

## 万博の魅力① 「世界の今を知る3つの楽しみ」

今回から大阪・関西万博の魅力を紹介します。その1回目は、「世界の今を知る3つの楽しみ」です。万博会場では、魅力溢れる150以上の海外パビリオンとイベント、そして心に残る国際交流を楽しめます。

### ●海外パビリオンを楽しむ

大阪・関西万博には日本の万博史上最多の海外パビリオンが参加します。一番の楽しみはオリジナリティ溢れる建物です。過去博でも一、二人気を争うドイツパビリオンのタイトルは、「わ！ドイツ」。パビリオン自体も輪の形で、循環や持続可能性を体現します。海外パビリオンの内容は右下の二次元コードからご覧いただけます。



2025年日本国際博覧会協会  
ウェブサイト海外パビリオン

### ●ナショナルデーを楽しむ

会期中ほぼ毎日、公式参加国のナショナルデーが行われます。公式セレモニーだけでなくダンスやコンサートなども行われ、オーストリアはウイーン少年合唱団のコンサートを予定しています。ジャパNDERは7月3日です。人気のある国のナショナルデーの日は、早めの来場予約をお勧めします。

### ●リアルな国際交流を楽しむ

パビリオンやイベントでのリアルな国際交流も楽しみの一つです。30言語対応の自動翻訳システムを使って言葉の壁を越えた対話と交流が可能です。皆さんも、一生心に残る偶然の出会いや国際交流を楽しんでみませんか！



©Expo 2025

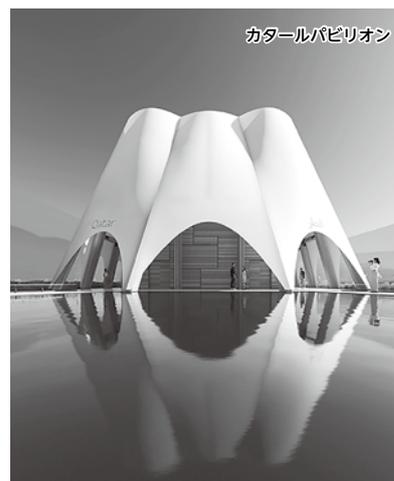
関政策推進課（内線 514）



公益社団法人  
2025年日本国際博覧会協会  
経営企画室 上席審議役 西本 敬一



© German Pavilion / MIR LAVA facts+fiction



©Kengo Kuma & Associat

## 本市の子どもたちを2025年大阪・関西万博へ招待します！

本市の子どもを対象に、2025年大阪・関西万博の入場券（チケットID）を配付します。ぜひお申し込みください。

**対象者：**申請日時点で市内在住の、令和7年4月1日時点で以下に該当する人  
・満4～17歳の人（平成19年4月2日～令和3年4月1日までに生まれた人）  
・高等学校などに在学する18歳以上の人（平成19年4月1日以前に生まれた人）

**配付券種：**子ども招待1日券（会期中いつでも1回入場可能なチケット）

**申請期間：**9月13日（金）～令和7年9月30日（火）

**入場期間：**令和7年4月13日（日）～10月13日（祝）

関大阪府万博子ども招待コールセンター ☎ 06 (7526) 3090

（祝日を除く、月～金曜日、午前9時～午後6時）、子ども政策課（内線291）

※この招待は学校教育活動の一環で実施するものとは異なります。



申請方法など詳しくはこちらをご覧ください



2025年大阪・関西万博  
機運醸成イベント

# とんだばやし 万博。

9/22(祝)

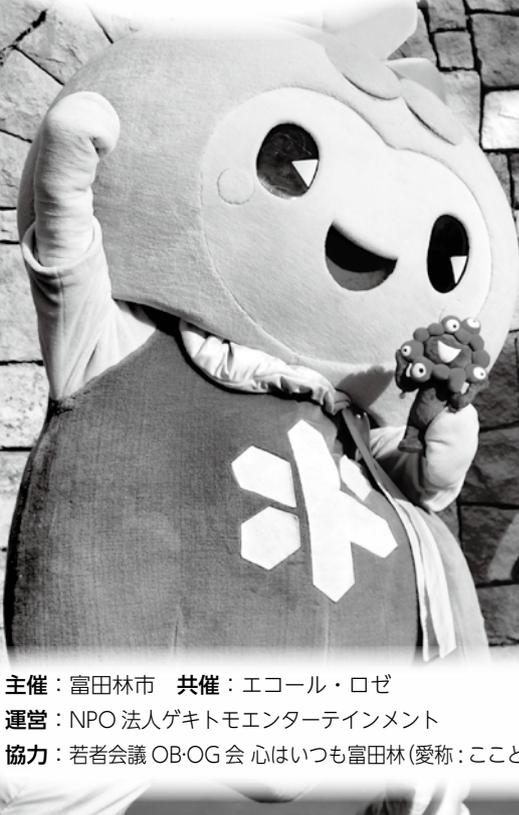
午前11時～  
午後4時

場所：金剛東中央公園

固政策推進課（内線514）



ミャクミャクと踊ろう♪



主催：富田林市 共催：エコール・ロゼ  
運営：NPO法人ゲキトモンターテインメント  
協力：若者会議 OB・OG会 心はいつも富田林(愛称：こことん)

## 主なイベント内容

- ・ Daigas グループの脱炭素技術や万博ガスパビリオン「おばけワンダーランド」の紹介
- ・ EXPO グリーンチャレンジ！ 廃食油の回収スポット
- ・ ハンドドリップコーヒー販売 桃花塾ももカフェクラブ
- ・ 健康とんだばやし21 簡単健康チェック 
- ・ SDGs ワークショップ
- ・ 吹奏楽・フラダンス・阿波踊りなどのステージイベント
- ・ あおぞら広場（エコール・ロゼ2階北側直結）にキッチンカーが出店！

※公園内に駐車場はありません。公共交通機関、またはエコール・ロゼ南駐車場をご利用ください。

※雨天予報時はプログラムを一部変更し、荒天の場合は中止となります。詳しくは市ウェブサイトでお知らせします。



フォトコンテストも開催！



～いのち輝く～をテーマにした、Instagramでのフォトコンテスト開催！  
詳しくは市ウェブサイトをご覧ください（右図からアクセスできます）。



詳細はこちら

## 『「大阪・関西万博大屋根(リング)」視察・勉強会および国際交流・親睦会』を開催

7月26日に大阪・関西万博大屋根(リング)の視察と勉強会が行われ、その後、富田林市、藤井寺市、羽曳野市、河内長野市、松原市、大阪狭山市の6市が中心となって、国際交流・親睦会を藤井寺市の道明寺天満宮で行いました。

国際交流・親睦会の会場には、国際博覧会担当大臣の自見 はなこさんと、全国の首長約50人、海外の万博参加国のうち約20カ国の大使館および領事館関係者らが訪れ、音楽や絵画の展示などを通じた国際交流と、来年4月に開幕する大阪・関西万博の南河内地域での機運醸成を行いました。

固政策推進課（内線514）



国際交流・親睦会の様子